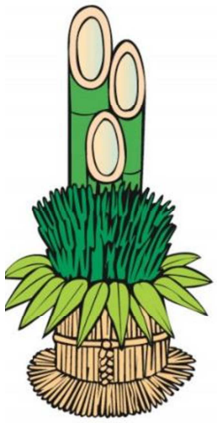
中央公民館だより

令和７年１月１日発行
三原市中央公民館
三原市円一町２丁目３番１号
TEL 0848-64-2137　FAX 64-0137

年頭のご挨拶

教育委員会　教育部次長・生涯学習課長・中央公民館長　門　康樹

明けましておめでとうございます。中央公民館をいつもご利用いただき誠にありがとうございます。当館では、あらゆる世代の多様な方々に、趣味や学習、スポーツ活動などの学習活動のお手伝いをさせていただいております。私たちの願いは、こうした種々活動のコミュニケーションを通じて、皆様に多くの仲間ができること、そして活動の中で「できた」「わかった」ときの喜びや達成感・成就感という学ぶ楽しさが広がること、また、その活動から得た知識やスキルを、社会生活の中で活かすことで生まれる生きがいや自己有用感を感じて、皆様に彩り豊かな充実した日常生活を送っていただくことです。そのために、私たちは、気持ちよく活動に打ち込める環境をめざし、引き続きしっかりサポートして参ります。ただ、改善すべきところも多くあります。お気づきの点は、お気軽にお申し出いただきたいと思います。今年一年が、皆様にとりまして意欲に満ち実り多きすばらしい年になりますよう、お祈り申し上げます。本年もよろしくお願いします。



みはら国際交流サロンイベント　久々に復活!!　日本文化(書道)の体験・交流

みはら国際交流サロンは、本館で外国人市民の日本語学習を支援する無償ボランティアにより運営されている団体です。これまでに様々な日本文化を紹介する交流イベントを営んできましたが、コロナ禍の影響もあり 2019 年以来途絶えていました。

昨年 11 月 24 日(日)、久方ぶりに開催され、同じ地域に暮らす外国人市民やボランティア約 40 名が本館に集い、書道を通して和気あいあいとふれあいました。

参加した外国人市民から回収したアンケートには、全員が一様に「楽しかった」と回答し、「他の国の人とも交流でき、こういうイベントがあれば、また参加したい。」という声も聞かれました。今後の日本語学習にさらに弾みがつきました。

“生涯学習”真っ只中!!⑥　『健康寿命を延ばすために』 土屋　憲治

日本人の健康寿命は、2023 年時点でおよそ男性が 73 年、女性が 75 年だそうですが、丁度私の年齢(73 歳)が当該年に当たります。お陰様でこれまでほとんど病気らしい病気は経験がなく、病院にはほとんど行ったことはありません。私のライフスタイルが皆さんの健康を維持・増進するために少しでも参考になればと願い、ご依頼もあり執筆させていただきました。

私の健康づくりの秘訣の一つは、体を動かすことです。ロードバイクは、40 年前に始めました。当初は鷺島のトライアスロンのチームリレーの部に出場していました。次第にそれが高じてロングライドの大会(100km 以上)に参加するようになり、北は北海道から西は山口、遠くはハワイまで出かけました。ランニングも好きで、フルマラソンは５回完走しています。

もう一つは、心躍る趣味を追い求め、何事にも前向きにチャレンジすることです。人と比べるのではなく、自分なりの目標を持ち、余暇を最大限楽しんでいます。そういう心持ちで始めた趣味は、他にも海外旅行、英会話、木彫り、読書、音楽鑑賞、料理、卓球等…それらに没頭する過程でいろんな人と出会い、刺激を受けるのがこれまた相乗効果を生むと思います。

このように体を動かすこと、夢中になれる趣味を持つことを私自身大切にしています。今でもロードバイクは私の欠かせない相棒です。

自主グループ突撃インタビュー　No.62　「講座自慢をお願いします」

かんきょう会議　浮城

こんにちは！　かんきょう会議浮城です。地球温暖化、森林破壊、オゾン層破壊など環境問題への関心が高まる中、三原市環境基本計画のもと2008（H20）年11月、かんきょう会議浮城は発足しました。

その後、環境問題は改善されないばかりかますます深刻になっていますが、日本は人口減少、高齢化などの社会問題も抱えており、環境分野の市民活動は停滞しているように感じます。

同様に、かんきょう会議浮城も存続の危機を迎えましたが、自然豊かで美しく、こども達がのびのび・すくすく育ち、人も自然も幸せで喜びあふれる三原のまちを目指そうと呼び掛け、組織・活動の立て直しに挑戦中です。

その一環として、２月１日（土）ポテトチップスのカルビーさんをお招きして参加無料の環境セミナーを開催します。お気軽にご参加ください。

（問合先：電話090-5265-3855）

『まちたんけん　中央公民館って何するところ？』　南小学校２年生

「中央公民館で何しょうるんじゃろう？」…人の出入りが頻繁にあり、何かしているらしいことは分かるけど、一体何をしているのかよく分からないのが中央公民館。

昨年、師走に入ったばかりの 12 月 2 日(月)、10:30～12:00。南小学校のかわいい 2 年生 2 クラス 60 数名が時間差で本館を訪れました。

まず初めに、いじわるクイズを出題!?「中央公民館は何をするところだと思いますか?」イラストを提示して三択。「①勉強するところ、②話し合いをするところ、③イベントをするところ」…(それぞれに挙手)。「正解はジャーン、①②③すべて。但し、勉強というのは、料理なら料理ばっかり、楽器なら楽器ばっかり、粘土なら粘土ばっかり…」

館の説明の後、それぞれの講座を見学。英会話、料理、粘土細工、囲碁、ビーチボールバレー。あっ、そうそう、それに我々の仕事場、事務所も!!「学校だったら？」「職員室!!」弾んだ元気のいい声が一斉に返ってきました。本当に子どもたちには癒されます。

少しは、理解してもらえたでしょうか、『中央公民館って何するところ？』

雑感折々

「言葉」について考えました。きっかけは過日行われた"みはら国際交流サロン"主催イベントです。複数の国の方々が参加されており、書道体験をされました。一つ自分の好きな言葉を選んで、書にするというものです。ご講師は、日本の文字には一文字でも伝えたい想いがその前後にあると言われました。一般的には、言葉は一定の意味を伝える為に使われる文字や音声による表現ではありますが、どのように生まれ存在してきたのでしょうか。この地球の中で、多数の言語が存在し、その単語(言葉）の意味はどんなニュアンスにでも変わって表現してくれます。特に日本語は複雑で母国語が日本語という私達自身まだまだ知らない引用の仕方があると気付かされます。書く文字を選ぶ中で、「自由」という言葉を選んだ方がおられました。意味を調べるお手伝いをする中で、少し話しました。日本に来て「自由」ですか？ある意味自由ですが、違う意味で不自由だと言われました。今日の「自由」という文字には、どういったことを重ねて書きますか？と聞くと、空は自分の国にもつながっているし、とおっしゃいました。広がる大空の自由を感じて書かれてたのだと感じました。

回覧

↑ たより ＨＰ

糸崎コミセンだより

第309号　令和７年１月１日

あけましておめでとうございます。皆様方にとりまして幸多き年になりますようお祈り申し上げます。

糸崎コミュニティセンターをご利用いただいている皆様、並びに糸崎木原地域の皆様には、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

さて、私たちの毎日の暮らしの中において、「少子高齢化・人口減少」の波が現実のものとなって参りました。それだけに、今後の地域の連帯感・助け合い活動などが大変重要となると考えており、町内会・自治会活動はもとより、コミセン活動による「集い」「学び」、更には「健康維持・増進」などの活動が、その一翼を担うものではないかと期待しております。

結びに、本年度も糸崎コミュニティセンターを地域の生涯学習拠点として、また気軽に利用していただける施設となるよう取り組んで参りますので、これからも変わらぬお力添えを御願い申し上げご挨拶といたします。

糸崎コミュニティセンター

運営委員長　中村　芳雄

施設の環境が整備されました。

- 身障者用トイレを多目的トイレとして改修
- 椅子の補充、二階倉庫の修繕(予定)
- スリッパが新しくなりました。

(履くのが難しいと思われる方は履きなれた上履きをご持参ください。古いスリッパも用意しています)

【糸崎小学校３年生　施設見学】

昨年 12 月 18 日（水）に地域にある「コミュニティセンター」について知ろうという目的で糸崎小学校３年生 21 名が施設見学にきました。施設内の見学、学習そして当日活動中の「にっこり・ゆっくり健康体操」の講座を体験。子どもたちは見学を通して、コミセンの役割や活動内容を知ることができました。

お問い合わせ･ご相談は，糸崎コミュニティセンター(TEL0848-62-6799)　管理指導員　岡野　生涯学習相談員　原まで

⇐ 生涯学習だより

中之町コミセンだより

第３１５号

謹賀新年

中之町コミセン運営委員会
運営委員長　　松尾　滋

新年あけましておめでとうございます。

２０２５（令和７）年の新年を迎え、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。また、平素から中之町コミセンの運営・利用につきましては、ご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、運営委員会では少子高齢化が進む中、地域の交流拠点として「集まりやすい」、「使いやすい」、「元気がもらえる」コミセンをめざして運営してまいりました。具体的には、２年に一度のコミセン文化祭とは別に講座の自主発表会を開催したり、地域とのつながりということでの保育所、小、中学校に向けての出前講座や子どもたちの受け入れ、三原東高校生によるコミセンへの出前講習会の開催等、コミセンと地域を繋ぐ架け橋としての活動を行っております。

今年もこうした取り組みを通して、豊かで安心・安全な地域作りのために頑張る所存です。皆様の一層のご協力・ご支援をお願いいたします。

改めまして、今年一年が皆様方にとって良き年になりますよう祈念して、新年の挨拶とさせて頂きます。

コミセン自主講座展示発表会

（11月20日～12月4日：後半の部）

中之町コミセン自主講座（クラフト系）の館内展示後半部の報告です。

11月20日（水）～12月4日（水）までハワイアンキルトと折り紙、陶芸講座の皆さん。

ダイナミックなキルト刺繍、繊細な折り紙作品一つひとつに足を止められて鑑賞する方も多く見受けられました。陶芸展示コーナーには今年度の三原市美展で奨励賞を受賞された作品やユニークな小物も出展されました。

各講座では来年度のコミセン文化祭発表に向けて「一段とギアを上げて行こう！」と言われています。ありがとうございました。

中之町小2年生が来館しました

コミセンの色々な活動に興味深々(^^♪

折り紙講座の皆さんとの交流。

卓球の見学。「私もやりたいな(^^♪」

スライドを使ってコミセンの歴史や活動を学習しました。

「私たちが住んでいる地域にはどんな施設があるのかな？」と、11月20日（水）中之町小の２年生が生活科の学習でコミセンを訪ねてきました。

卓球で頑張っている大人たち、折り紙で可愛い小物が出来上がって行くのや陶芸作品の展示を見て、「スゴイね！」と興味深々の子供たち。パワーポイントを使ったコミセンの歴史や活動紹介を、一生懸命メモに取って勉強していましたよ(^^♪

コミセン利用団体

冬の全館清掃を開催♫

１２月１８日（水）中之町コミセン利用団体による冬の全館清掃が行われました。

いつもの掃除では高い場所にあって手が届けにくいエアコンや照明器具の裏側もみんなで協力してピカピカです。普段は使わない食器類も全て水洗いして清潔になりました。おかげで気持ちよい新年が迎えられます。

ありがとうございました。お疲れ様でした(^^♪

回覧　宮浦コミセンだより　1月号

↑たよりHP

新年のご挨拶

運営委員長　真嶋幸雄

宮浦コミセンをご利用の皆様、地域の皆様新年明けまして、おめでとうございます。

皆様ご存じの様に、宮浦コミセンは地域コミュニティの形成と、生涯学習の推進を目的としてつくられた施設で、町内会の各種会議や行事、住民グループが自らの教養や技能を高める場、さらには健康増進を図る活動をするための場として、利用されております。

昨年十一月十日には、第三十二回宮浦コミセン祭りも開催され、五団体の教室の展示があり、二階の集会室では約二十名の方々によるカラオケの発表があり、会場は大いに盛り上がりました。

運営委員会としましては、宮浦コミセンを利用される皆様が、これからも明るく、楽しい活動を続けていただけるよう、管理指導員の方や学習相談の方と一緒になって、施設の環境改善に取り組んで参りたいと考えております。

今年が皆様にとってすばらしい年となりますよう、ご多幸とご健勝をお祈りいたします。

宮浦コミュニティセンター 利用のご案内について

コミセンは、地域コミュニティの形成と生涯学習の推進を目的とした施設です。地域町内会の役員会や総会をはじめ、町内会主催の「百歳体操」「介護予防」等の活動が行われています。また、生け花、絵手紙、陶芸、料理、卓球等の自主グループとしての活動も行われています。もし、独自のグループ活動として、教養や技能を高める場所をお探しであれば、コミセンの利用を考えてみてはどうでしょうか。ただし、事前の予約と使用料の納付が必要です。予約は、利用日の3ケ月前から5日前までが可能です。各部屋1時間あたりの料金は右の表のとおりです。既存の自主グループ活動に参加を希望する方や、自分たちのグループ活動の場として利用したい方は、宮浦コミセンまでご連絡ください。また、年間を通しての定期利用の場合は、右の枠内に示す「団体登録利用」をお願いします。

1時間あたりの部屋別利用料金表

場　所	料　金	空調代	合　計
集会室	300円	60円	360円
研修室	190円	30円	220円
調理・実習室	190円	30円	220円
和室	190円	30円	220円

現在 団体登録受付中です。

令和7年度（4月からの年間コミセン利用手続き）

この制度は、社会教育団体の育成等を目標としたもので、コミセンを定期的に利用される団体には毎年団体登録をして頂いております。申請書等の書類はコミセンにありますので、必要な団体はお申し出ください。

なお、団体登録するには、人数や月1回以上の利用等の条件があります。団体登録をすれば、毎回の利用申請手続きを省略することができます。また、利用料の減免手続きをすることもできます。詳しくは宮浦コミセンまでお問合せください。

【受付期間】
令和7年１月6日(月)～1月31日(金)まで

宮浦コミセン　三原市宮浦六丁目9-22　☎(0848) 62-7944

2階　集会室　147㎡
長机27台　パイプ椅子125脚
卓球台3台　保有
※卓球などの軽スポーツや、町内会の総会などでよく使われます。

1階　研修室･図書室　41㎡
長机10台　パイプ椅子20脚　保有
※20名までの会議や研修会、生け花やクラフト等の活動などでよく使われます。

1階　調理室･実習室　50㎡
調理台4台 丸椅子45脚　保有
※ 調理や作業を伴う活動でよく使われます。20人から40人程度の会合で使われることもあります。

1階　和室　18畳
座卓 14台　保有
※団体登録をしたカラオケグループが使用しています。15人程度までの活動が適しています。

宮浦西部町内会　しめ縄づくり　より

12月14日(土)に、宮浦西部町内会の有志の方が、宮浦コミセン2階の集会室で恒例のしめ縄づくりをされました。西部町内会地域内に荒神社があり、毎年しめ縄をつくって奉納されています。近年、全国で豪雨災害や地震災害が生起していますが、令和7年が安寧な年であることを願うばかりです。

暮らしの歳時記

★**七草粥**(ななくさがゆ)；正月七日の朝に、七草粥を食べて無病息災を祈るという風習があります。七草は、ビタミンが豊富で風邪の予防にも効果があるといわれています。
※七草とは　せり 、なずな 、ごぎょう 、はこべら 、ほとけのざ、 なずな(蕪) 、すずしろ(大根)の7つです。

コミセンの利用は管理指導員：谷本　TEL63－8766　学習相談は学習相談員：五百川　TEL62－7944（コミセン）までご連絡ください。

老若男女、笑顔と元気の集う場所★ 第３５１号 令和7年1月1日 たよりHP 回覧

沼田東コミセンだより

謹賀新年！皆さまのご多幸を願います！

皆さまには、清々しい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
昨年は沼田東コミセンの諸活動に多大なご協力とご理解をいただき、心よりお礼申し上げます。
また、各種講座や会議・会合等で多くの皆さまにご利用いただき、生涯学習活動の拠点として活用していただきありがとうございました。

今年の「第２８回沼田東コミセンまつり」は昨年に引き続き通常開催することとなりました。ぜひ、日頃の学習の成果を発揮していただき、素晴らしいものになるよう願っております。

今後とも多くのイベントを計画し、それらを通して皆さんに元気と笑顔をお届けしてまいりたいと思います。

本年も誰もが気軽にご利用いただける施設をめざして尽力していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和７年１月１日　　運営委員長　　岡本　侑祥

コミセンまつり実行委員会開催！

運営委員と各講座代表で構成する「第２８回沼田東コミセンまつり実行委員会」を１２月６日（金）に開催し、今回のコミセンまつりのあり方や役割分担等の協議をしました。

また、来年度の団体登録用紙を配布しました。参加者は「日頃の講座にさらに力が入ります。」と真剣な表情でした。

田園でハーモニカ披露！

毎回様々なイベントを実施しているコミセンカフェ田園。今回は自主講座である「心に響くハーモニカ教室」のメンバーが日頃の練習の成果を発表しました。

四季の歌メドレーや瀬戸の花嫁等の曲を披露し、最後はふるさとの曲に合わせて全員で合唱しました。

避難訓練実施しました！

今年度２回目の避難訓練を「コミセンカフェ田園」のメンバーで１１月２６日（火）に実施しました。

通例のイベントの終了後、実習室から出火した想定で「初期消火」、「通報」、「避難誘導」、「水消火器の訓練」という一連の流れを緊張感いっぱいで実施しました。

体験講座３B 体操開催！

１１月２５日（月）に今年度最後の体験講座である「身体にうれしい3B 体操」を実施しました。１７名の参加者を得て「ボール」、「ベルター」、「ベル」の器具を使い全員で楽しく身体を動かしました。

「皆さんを一緒に運動して、身の心もさわやかになりました。」と受講者は笑顔でした。

地域トピックス

ふれあいまつり開催！

三原市農協三原西支店で「沼田東ふれあいまつり」が１２月１日（日）に開催されました。

沼田東コミセンから自主講座である「三線クラブみにまーる」が出演し、沖縄の風を沼田東町に吹かせました。

当日は多くの人で賑わい、盛大な拍手を受けていました。

地域トピックス

盛大にドッチボール大会！

１２月１日（日）に沼田東連合町内会体育部の主催で沼田東小学生有志による「第１回ドッチボール大会」が沼田東小屋内体育館で開催されました。

３０名以上の小学生の参加があり、小学生同士、また小学生と大人・保護者の対戦で盛り上がりました。

☎ 沼田東コミュニティセンターのご利用・ご相談は、管理指導員/九十歩　生涯学習相談員/井原までご連絡ください。　℡66-3179(Fax 同)

回　覧

ふでかげ
須波コミセンだより

生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造
生きがいロマン

コミュニティーセンターは、信頼作りの場

須波コミュニティセンター
運営委員長　政平　智春

新年おめでとうございます。

昨年十一月一〇日に開催した須波コミセン文化祭は大盛況のうちに終えることができました。

これもひとえに皆様方の日頃の研鑽の賜物だと、感謝いたします。

「前略―吾等の中より人間を尊敬する事によって、自らを解放せんとする―後略」という一節を含んだ文章があります。

社会の諸矛盾について、多くの人が感じておられることでしょう。

何事も、自分の思うようにならないこと。それを好転させることは並大抵のことではありません。

コミセンの活動は、そのような矛盾を自分なりに解決する一つの方法だと思います。

そして「和」を作り、互いに尊敬する事によって、対等な人間関係が築かれるものだと思います。

対等な人間関係があってこその成功です。

本年もどのような年になるかわかりませんが、互いに尊敬しあうことで、より良い教室、より良い社会にすることを目標に活動を展開されんことを願います。

１月の体験講座
歩いて健康ウォーキングエアロ

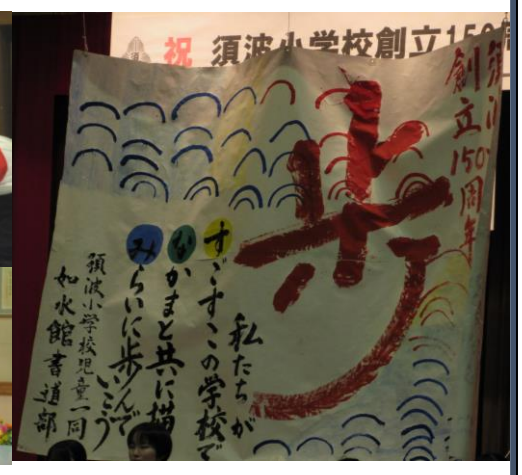
初めての方や高齢者の方など、誰でもできるエアロビクスです。ウィーキングをベースに、リズムに合わせてゆる～く動きます。おもしろさと共に、心身をバランスよく鍛える有酸素運動です。

年齢を問わず、どこでも簡単にできるウォーキングエアロビクスを体験してみませんか？

日　時：令和７年１月２４日（金）
　　13 時 30 分～14 時 30 分
場　所：須波コミセン　集会室
定　員：大人１２名
参加費：200 円（受講料）
持ち物：水分、タオル、室内シューズ、ヨガマット
申込み：１月６日（月）～１月 22 日（水）
　　須波コミセン（0848-67-0512）まで
※　動きやすい服装でお越しください。

三原市立須波小学校
祝 創立150周年！

令和６年１１月１６日（土）三原市立須波小学校創立１５０周年の式典が行われました。明治７年に須波村地福寺を借り、公立小学校を創設してから１５０年という長い年月を経て、現在の須波小学校に至っています。卒業生や関係者の方々においては、感慨深いことと思います。式典は、須波っ子太鼓の演舞や如水館書道部のパフォーマンスなどで華やかに行われました。



創立150周年おめでとうございます。

第３５６号　　令和７年１月１日

“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより

回覧

だより HP

新年のあいさつ

幸崎コミセン運営委員長
幸崎町町内会連合会会長
新元　昭

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、皆様方にはご健勝のことと
お慶び申し上げます。

昨年の辰年は地震や災害が多く政治的にも大きな変化があると言われておりましたが残念ながら予想通りの年であったのではと思っております。

今年の巳年は困難があっても紆余曲折しながら前に進む、努力を重ね物事を安定させて行く縁起の良い年と言われています。

しかしながら地球温暖化による様々な現象や不安、少子高齢化による様々な不安や課題は決して他人事ではなく私たち一人ひとりにとっても、地域にとっても、今後色んな所に影響が出てくると思われます。

これからの私たち社会にとって大きな課題であります。

個人を尊重する、様々な多様性を尊重することは最もの事と思っていますが一面では抑止力や無関心につながる点もあるのではと危惧しております。

今こそ地域における協同や支え合い、いわゆる地域コミュニティーについて改めて考え行動することが求められていると思っています。

幸崎コミセンにおける様々な活動や行事、町内会活動も大きな一翼を担っております。

今後とも、ご支援ご協力をお願い申し上げ、
新年のご挨拶といたします。

令和七年　元旦

幸崎コミセン・体験講座

＊座ってできる体幹づくり

日　時：1月27日(月)
13時30分～15時00分

場　所：幸崎コミセン　集会室

対　象：大人

定　員：15名（先着順）

参加費：200円

持参品：タオル、飲み物(水分補給)、
運動のできる服装、室内シューズ

受付期間：1月6日(月)から22日(水)まで
★申し込み先：幸崎コミュニティセンター
（℡0848－69－0001）へ。

創立１５０周年記念式典
幸崎小・文化フェスティバル

昨年１１月１６日(土)、幸崎小学校の創立１５０周年記念式典と文化フェスティバルが行われました。**『児童と保護者と地域と学校　みんなで創ろう　幸崎の笑顔の輪』**をテーマに児童が、積み重ねてきた学習の成果を、当日観覧した保護者や地域の皆さんに、みんなで力を合わせて、すばらしい発表をしました。プログラム最後の全校発表では、全校児童が心を一つにして、練習を重ねてきた幸崎小オリジナル曲の「幸に輝く」を一生懸命演奏しました。

第３２４号　　さぎしま情報紙　双鷺洲（そうろしゅう）　　令和７年（２０２５年）１月１日

鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲

↑たより HP

左記 QR コードで三原市内各施設の生涯学習たよりやバックナンバーがご覧いただけます。

発　行
鷺浦コミュニティセンター
電話＆FAX ： 0848-87-5004
Eメール：sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員　益岡あゆみ

～新年明けましておめでとうございます～

町内の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申上げます。
日頃より町内会運営並びに生涯学習の推進にご理解ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

旧年中は、トライアスロン大会や自転車競技の開催におきまして通行止めにご協力頂き、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。
また、トライアスロンは島内外より多くの方に支えて頂き最後の大会を無事終える事が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。特に実行委員長の谷本さんには大変ご尽力頂きました。
お陰様で心に残る素晴らしい大会になったと思います。選手の皆さんも大変喜んで帰られたと聞いております。
昨今、町内人口の減少により何の事業をするにも町民一人一人の負担が大きく、大変になってきています。
これからの鷺浦町をどのように活性化して行けば良いのか皆で話し合い、協力してより住みやすい鷺浦町に育てて行きましょう。
また、天候も春と秋が無くなり農業もやりにくくなりました。地震、大雨、少雨など各地で自然災害が多発しています。各区の防災訓練に積極的にご参加頂き、日頃から災害に対する備えをしっかりしておきましょう。

最後になりましたが、皆様にとって本年がより良い一年でありますようご祈念申し上げ新年の御挨拶と致します。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

鷺浦コミュニティセンター運営委員長
鷺浦町内会長　　山根　宗光

子育てサークル　さぎの和【１月開催日】

７日(火)・14 日(火)・21 日(火)
時　間：９：30～12：00
場　所：鷺浦コミセン 和室
　　または、集会室

スマホ・パソコン相談会

１月 20 日(月) 13：00～16：00
担　当：地域支援員　西原
場　所：鷺浦コミセン
※どうぞお気軽にお越し下さい。

文　　藝

・紅の冬薔薇凜と咲き誇り
・新年や戦争のない地球かな　　ぶんか

・喜怒哀と楽のあはひや牡丹焚く
・神寂の杜路つどふや歳用意　　一草

・実(みの)る秋島の宝の発表会
・年の暮れ願い届けよ被爆(ひばくしゃ)者の　　道

・主の無き郵便受に枯葉一枚
　ここにも秋が別れを告げに

・熱演の子供神楽団息はずませ
　喝采受けおり外は雪舞う　　ＵＨ

～水田優子ステンドグラス作品展～

『季節を彩る　12 のランプ』

１月７日(火)～１月 24 日(金)
鷺浦コミセン 展示ロビーにて

皆様、ぜひお越し下さい！

体験講座『多肉植物の寄せ植え～お正月バージョン～』を開催しました！

＼ご参加ありがとうございました／

今月の地域おこし協力隊

皆様、新年あけまして おめでとうございます。

地域おこし協力隊の柴田將志と申します。寒さが身に染みる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。先日は鷺区の秋祭りの時、小浦八幡宮で撮った集合写真を記念に頂きました。また今年も皆さんと楽しく参加することができたら嬉しく思います。

それから、先月三原市立第四中学校の学生さん達を招いて農業体験を実施し、後日お礼のお手紙を頂きました。皆さん口を揃えて佐木島のミカンは美味しいと言ってくださり、改めて農業体験を実施することができたのは良かったと感じており、また来年度も実施する予定です。

また寒さ厳しき折、どうかお風邪など召しませぬようご自愛くださいませ。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

公式 note

三原市地域おこし協力隊
柴田 將志

鷺浦小学校より

さぎっ子祭がありました！

11 月 17 日（日）にさぎっ子祭がありました。

1・2 年生は「にんじゃしゅぎょうちゅう」で、国語、算数、体育、生活の学習の成果を修行しながらマスターしていく劇を行いました。

3・4 年生は、落語に挑戦しました。小噺から長い落語まで、自分たちで面白い！聞かせたい！と思った落語を、講師の岡野先生に教えてもらいながら練習しました。

5・6 年生は、落語劇「寿限無」に挑戦しました。長い寿限無の名前を覚え、役になり切って演技しました。また、自分の名前の由来を親にインタビューし、幼いころの写真と共に紹介しました。

最後に、主に高学年による「清流登り打ち」、初めて打つ友だちに教え合いながら演奏しました。そして、全校で今年の新曲「小倉祇園太鼓」に挑戦しました。ドロとカンに分かれ、だんだん早くなるリズムについていきながら心とリズムを合わせて打ちました。

開始時刻を 1 時間ずらして、少しでも多くの保護者や地域の方に観ていただきましたが、急な変更申し訳ありませんでした。見に来ていただいた島民の皆様、ありがとうございました。子どもたちに会った時に「この前がんばっとったね。すごかったよ！」と声をかけていただく皆様の声に、子どもたちは達成感と喜びを感じています。ありがとうございます。

マラソン大会　もちつき・豚汁にお越しください

いつも島民の皆様には、たくさんの優しさをいただきありがとうございます。1 月 19 日（日）は、本校のマラソン大会があります。あわせて餅つきと豚汁作りを行います。ぜひ学校にお越しいただき、子どもたちに声援を送っていただきたいと思います。

また、子どもたちや保護者の方と一緒に餅つきをしたり、豚汁作りをしたりして交流できたらと思っています。ぜひこの日は鷺浦小学校にお越しください。

鷺浦小学校　87-5222